

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科四年制 アニメーションコース											
メディア研究C											
対象	2年次	開講期	前期	区分	選	種別	演習	時間数	60	単位	4
担当教員	井上篤史			実務 経験	有	職種	スクリプトライター				
授業概要											
様々な作品の時代背景や表現技法などの考察から、今後の作品制作の発想力を養います。											
到達目標											
将来の作品制作において、より独創的なアプローチを取ることができるようになること。											
授業方法											
講義と演習にて実施予定											
成績評価方法											
授業内容の理解度をレポートを提出して評価する。また積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
出席回数と考察評価。時限出席率75%以下は課題提出しても不合格となります。											
教科書教材											
参考書・参考資料等は授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	映像作品の基本的な要素 映像の要素を学ぶ										
第2回	映像作品の表現手法について学ぶ。 映像の表現手法を学ぶ										
第3回	物語の基本構成についての理解を深め、ビートシートと3幕構成を使って物語を作成することができる。 物語を作成										

第4回	キャラクターについて学ぶ。主人公、敵役、脇役、助け手、メンターについて。 キャラクター設定
第5回	ストーリーボードについて理解を深め、ビートシートと組み合わせて物語を作成することができる。 ストーリーボード
第6回	登場人物の心理描写について理解を深め、物語の魅力を高めることができる。 心理描写を学ぶ
第7回	ダイアログについて理解を深め、キャラクターの個性を表現することができる。 ダイアログを把握
第8回	背景について理解を深め、物語の世界観を表現することができる。 物語の世界観をつかむ
第9回	ジャンルについて理解を深め、作品のコンセプトを明確化することができる。 作品コンセプトの明確化
第10回	モチーフについて理解を深め、作品の世界観を表現することができる。 モチーフをつかむ
第11回	語り口について理解を深め、読者や視聴者に情報を伝える方法を考えることができる。 情報を伝える方法を把握する
第12回	物語の構成や登場人物の設定について学ぶ。 人物設定
第13回	物語をより魅力的に、効果的に表現する方法を習得することができる。 物語の魅力を語る方法
第14回	クリエイティブな発想法について学び、アイデア出しやストーリー構成などの創造的な制作手法を習得することができる。 クリエイティブな発想方法
第15回	今まで学んだことを踏まえ、作品を分析する。物語の解釈や評価、ストーリーの分析などについて。 ストーリー分析を作品作りに活かす